

「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」 事業報告書

1 / 4

団体名	おたるご当地応援隊			
事業名	おたる運がっばと楽しく学ぼう小樽探学隊			
実施期間	令和2年10月17日			
事業の目的及び期待する効果	<p>●事業の目的 日常的に生活する中で様々な所に目にする建造物はなぜ出来たのか？多くの観光客はどのような魅力を感じて来樽しているのか、自分達が住んでいる小樽は昔から現代までどのように街並みが変わってきたのか。今回は子ども達に参加してもらいやすいようにご当地キャラクターの「おたる運がっば」をホスト役とし小樽を楽しむ要素を加え、歴史の勉強という堅いイメージをキャラクターの力で優しくする事で興味をもってもらい、市内の住み方や歴史・保存に興味及び街づくりに関心を持つ体験学習にします。</p> <p>●期待される効果 若い世代から街に知識や関心を持つことで景観の大切さを知り、地域に根付いた人材育成に繋がり、本事業をきっかけに探求心が生まれ、市内各所に足を運び自ら学習する事を期待しています。</p>			
実施額	事業費	423,828円	助成額	300,000円

事業内容	<p>【会場・開催時間及びテーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場は運河プラザ三番庫 ・開催時間：午前10時開始～午後15時終了予定 ・小樽案内人のガイド協力によりテーマ「小樽運河を中心にした海側観光」に沿って話を聞き、その後ガイドと一緒に向かい直接現地で学ぶ。 <p>【探検予定ルート】</p> <p>① 運河プラザ出発 → ② 中央橋より散策路 → ③ 北海製罐 → ④ 旧大家倉庫 → ⑤ 石蔵ISO → ⑥ 運河プラザ到着</p> <p>【楽しむ要素も内容に追加】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルートにおたる運がっぱが用意した謎（クイズ）を用意し、謎を解き明かして会場へ戻ってきてもらう。 所々に出題者としておたる運がっぱも登場する。 ・小樽運河や倉庫群、運河クルーズに乗船し普段見られない角度からの小樽を学ぶ。 ・食についても学ぶ一環として、つくし牧田さんに協力をお願いし、和菓子の制作体験を会場の三番庫で実施する。 <p>【アンケート調査】</p> <p>本事業継続する上で終了後の検証の一つとして、事業についてアンケートをお願いし提出してもらう。後日修了証を発行し終了になります。</p> <p>【周知方法】</p> <p>チラシ・ポスターを教育委員会経由あるいは小中学校、市内観光施設へ直接協力依頼、SNS等の情報発信も行います。</p> <p>【スケジュール】</p> <p>別紙参照</p>
-------------	--

○内容が分かる「資料やチラシ等」を添付してください

○事業の日程について

月日	内容	想定事業効果 (参加人数等)	事業効果 (実績)
10月17日	おたる運がっぱと楽しく学ぼう小樽探学隊	50人	33人

1. 事業の目的の達成度

新型コロナウイルスの影響により、当初の開催予定よりも開催時期を調整することになり、10月の開催になってしまいました。募集人数も縮小からスタートし、9月中旬に緩和されたことで、予定の50名とはいかなかったが33名の参加で開催となりました。

保護者の入場制限や消毒等の徹底や換気など、三番庫の中を出来る限り密にならないように当日ギリギリまで考えながらの開催となったため、思ったよりも告知等を行うことが出来なかったのも、もう少し募集方法などを考える必要があると思いました。

当日、参加者の子供たちも歴史に関心を持っている子や、体験を楽しみに参加した子、様々な目的で参加していましたが、授業もしっかりと話を聞き、探検で外に出るとガイドの方の説明を聞きながら質問を自発的に行う子供たちの姿がありました。しっかりと市内の歴史的建造物に興味を持ってもらえたと思います。

運河クルーズも乗船したことが無い子供が多数だった事、和菓子では運がっぱを目の前にして緊張しながら製作をととても楽しく体験していました。どちらも貴重な体験が出来たと思います。

最後の質疑応答では、予想以上に子ども達の手が上がり、ガイドの方に一生懸命に質問をしていました。自分から学ぼうとする姿勢がたくさん見れました。事業の目的は達成できたと思います。

2. 参加した方々や、周辺の方々の満足度

<子供たちの声>

- ・一日がかりのイベントで長いと思ったけど、あっという間に感じました。
- ・小樽の魅力の建物をもっと知りたい
- ・ワクワクしながら待っていた、クルーズと和菓子の体験がとても楽しかった
- ・探検の歩くスピードが速くてメモが取りきれなかった
- ・建物の事で知らない事が多かったのもっと知りたいです。
- ・ガイドの方の話がとても楽しかった。

<保護者の声>

- ・ガイドの方が子供たちをととても気にしながら行動してくれていたのも、安心できました。
- ・同年代の市内の子供と様々な体験ができ、小樽の新しい魅力を子供たちは発見できたようです。
- ・子供たちと一緒に久しぶりに歩き、改めて小樽の街ってすてきななあと感じました。
- ・親子で参加することで、建物や人について話をする機会が増えました。是非また参加したいです。
- ・親子でコミュニケーションがとれると思うので、今後も続けてもらいたいです。
- ・写真など子供達の様子がわかるものがあると嬉しいです。
- ・事前にもう少し内容がわかると安心して参加できると思いました。
- ・帰ってきて、色々と体験したことを話ってくれました。機会があればまた参加したいです。

アンケートを家に持って帰ってからすることで、家族の中でも会話が増えたようです。

様々な声をいただきました。今回一部の学校では行事がかぶってしまい、5名のキャンセルが出てしまいましたが、全ての方から次はいつ開催しますか？という声もいただくことが出来ました。

皆様大変満足出来たのではないかと思います。

3. 今後の事業について

コロナ禍での開催ではありましたが、ガイドの方にも多くのご協力、そして市内企業の方々にも協力をいただきながら無事開催することが出来ました。

今後はどうすれば更に人数を増やすことが出来るか再検討いたします。

小樽市内で活躍した人物や建物を海側以外でもありますので、開催地も検討いたします。

そして参加した子供達には、自ら街歩きしてもらえる位小樽に関心を持ってもらえるように魅力を伝えていきたいと思えます。それには今後も事業を継続できるようにガイドさんの声や団体メンバーの意見も出し合いながら考えてまいります。

4. 「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」に関する要望事項等

視察に来られた方に、率直なご意見など頂けると今後の発展に繋がるので、参考までにご意見いただけると嬉しいです。